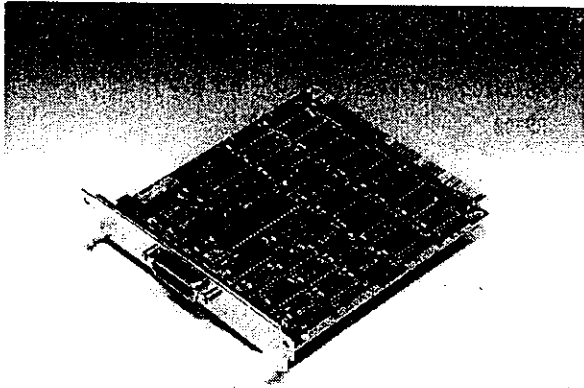


拡張BASIC ROM搭載 GP-IBボード

GP-IB(98)N

¥39,000



GP-IB(98)Nは、GP-IBインターフェイスを持つ外部装置とパラレルデータ転送を行う、NEC PC-9800シリーズ用のインターフェイスボードです。

このボードは、パソコン本体の拡張スロットまたはI/O拡張ユニットに挿入して使用します。

特 長

- ・ NEC製GP-IBボードPC-9801-29nと互換性があり、PC-9801-29nの代わりに使えます。
- ・ Naa-日本語BASIC(86)(MS-DOS版)のGP-IB制御機能が利用できます。
- ・ Naa-日本語BASIC(86)〈DISK-BASIC〉のGP-IB制御機能が利用できます。
- ・ IEEE-488規格で定められたバスインターフェイス(GP-IB)の機能と入出力信号を装備しています。
- ・ GP-IBコントローラとしてμPD7210C(NEC製)を搭載し、トーカー、リスナ、およびコントローラの各機能を提供しています。
- ・ バスラインには最大15台の機器が接続できます(コントローラを含む)。
- ・ 3線ハンドシェイク方式によって、速度の異なる機器間でも確実にデータを転送することができます。

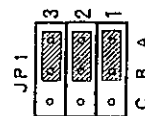
仕 様

- ・ チャンネル数 : 1 チャンネル
IEEE-488(GP-IB)規格準拠
- ・ 転送形式 : 8ビットパラレル・3線ハンドシェイク方式

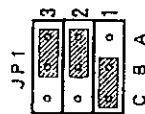
- ・ 転送速度 : DMA使用時 400Kbyte/sec
DMA未使用時 6Kbyte/sec
(共にPC-9821APで動作させた場合)
- ・ 信号論理 : 負論理
Lレベル...0.8V以下
Hレベル...2.0V以上
- ・ 割込み : 1点、INT0~6いずれか
- ・ DMA転送チャンネル : ch0またはch3
- ・ 使用コントローラLSI : μPD7210C
- ・ GP-IBトランシーバ : SN75160、SN75162
- ・ ケーブルの総和の長さ : 20m以下
- ・ 機器間のケーブル長さ : 2m以下
- ・ 接続可能な機器数 : 15台 MAX
- ・ I/Oアドレス : xxCIH~xxCFH、xx99H、およびxx9BH
(固定)
- ・ ROM占有アドレス : D4000H~D5FFFH(固定)
- ・ 消費電流 : DC5V 770mA MAX
- ・ 使用条件 : 0~50°C、20~90%(結露なし)
- ・ 外形寸法 : 169.4×164.0×25.0mm
- ・ ボード本体の重量 : 240g

JP1の設定

通常は、下図の出荷時の状態で使用します。

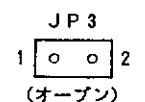
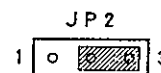


(注) このボードを実装したパソコンを、ハイレゾリューションモードで使用するときは、ボード上のROMを切り替えする必要があります。
下図のように設定してください。

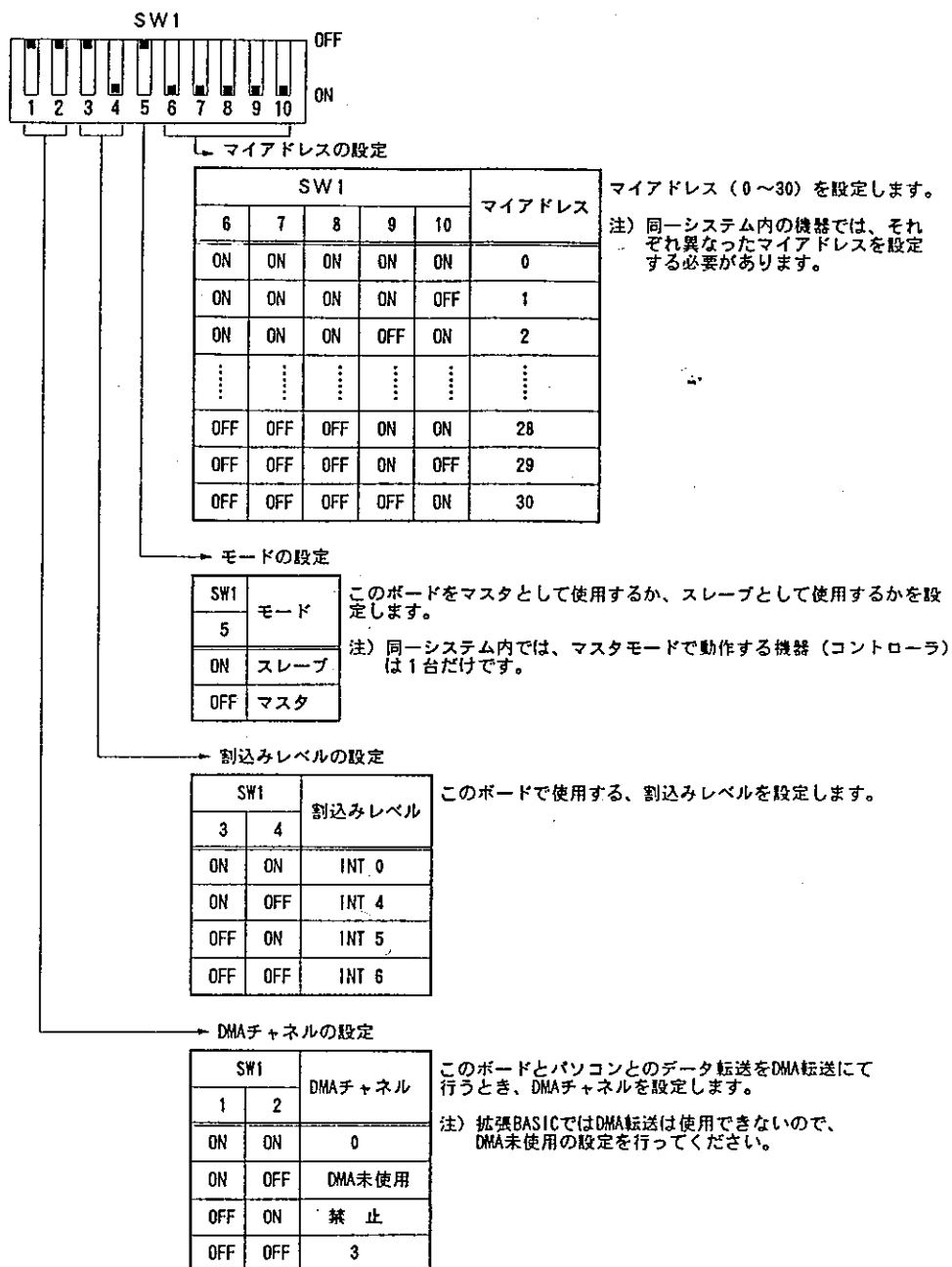


JP2, JP3の設定

下図の状態で使用します。



SW1の設定



I/Oポートのビット割り付け

I/Oアドレス		入力ポート	出力ポート
C1H	D17 D16 D15 D14 D13 D12 D11 D10	Data In	Byte Out
C3H	CPT APT DET END DEC ERR DO DI	Interrupt Status 1	Interrupt Mask 1
C5H	INT SRQ1 LOK REM CO LOKCREM CADSC	Interrupt Status 2	Interrupt Mask 2
C7H	S8 PEND S6 S5 S4 S3 S2 S1	Serial Poll Status	Serial Poll Mode
C9H	CIC ATN SPMS LPA STPAS LA TA M.MN	Address Status	Address Mode
CBH	CPT7 CPT6 CPT5 CPT4 CPT3 CPT2 CPT1 CPT0	Command Pass Through	Auxiliary Mode
CDH	× DT0 DL0 AD5-0 AD4-0 AD3-0 AD2-0 AD1-0	Address 0	Address 0/1
CFH	E01 DT1 DL1 AD5-1 AD4-1 AD3-1 AD2-1 AD1-1	Address 1	End of String
99H	INT1 INT2 M/S MA4 MA3 MA2 MA1 MA0	SW1 READ	GP-1B Resistor
9BH	IFC TC M/S MA4 MA3 MA2 DMA1 DMA2	GP-1B READ	

コマンド

ステートメント

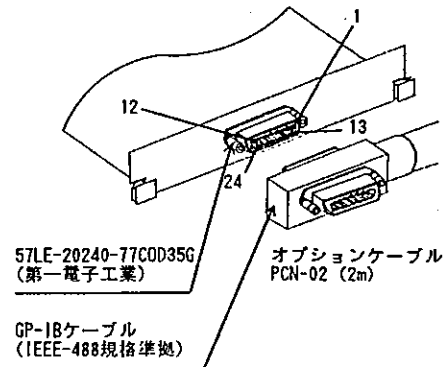
CMD DELIM 送受信データのデリミタコードを指定します。
 CMD PPR パラレルポールの応答モードを設定します。
 CMD TIMEOUT GP-IBバスがハングアップした時のタイムアウト時間を設定します。
 INPUT@ トーカより送られてくるデータを受信します。
 IRESET REN REN(リモートイネーブル)をfalseにします。
 ISET IFC IFC(インターフェイスクリア)を送出します。
 ISET REN REN(リモートイネーブル)をtrueにします。
 ISET SRQ SRQ(サービスリクエスト)を送出します。
 LINE INPUT@ トーカより送られてくるデータを受信します。
 ON SRQ COSUB

SRQ(サービスリクエスト)受信の割込みが発生した時の分岐処理ルーチンの開始行を設定します。

POLL シリアルポールを設定します。
 PPOLL パラレルポールの応答出力用ラインの割付けを行います。
 PRINT@ データをASCII文字列で送出します。
 RBYTE バイナリデータを受信します。
 SRQ ON/OFF/STOP
 SRQ(サービスリクエスト)受信による割込み許可、禁止、停止を設定します。
 WBYTE バイナリデータを送信します。
 IEEE(0) 現在設定されている割込みレベルとデリミタコードを調べます。
 IEEE(1) システムタイムとマイアドレスを調べます。
 IEEE(2) 現在のGP-IBの状態を調べます。
 IEEE(4) シリアルポール時にSRQを送出している機器のステータスを調べます。
 IEEE(5) シリアルポール時にSRQを送出している機器のトーカアドレスを調べます。
 IEEE(6) シリアルポール時に応答しない機器があった場合、そのトーカアドレスを調べます。
 IEEE(7) パラレルポールを実行し、その結果を調べます。
 STATUS SRQ 送出のステータスバイトを特殊変数に格納します。

外部インターフェイス

ボード上のインターフェイスコネクタを用いて、外部機器と接続します。



• インターフェイスコネクタの信号配置

